

アイスフラワー

"Ice Flower" Number 7



「花阿蘭」主宰、ドイツ国立花造り専門学校
ツアエントデファン・マスタワーローリ
スト、日欧のフラワーデザイン界の権威者とし
て活躍中。筆を取り入れたフラワーデザイン
「ウェルネス・フラワー」を
展開。レッスンも好評開催中。

「アイスフラワーの自然なカラ
ーは温かくソフトな、すばらし
いトーン。そのトーンをうまく
生かすことがデザイナーとして
の私の楽しみです」と語るガブ
リエ・ワグナー久保さん。
ドイツでフラワーデザインを学
んだ彼女にとって、アイスフラ
ワーは懐かしい花。20数年前フ
リスドライフラワーという名
で広まっていたそうです。
「当時、ドライフラワーは自分
で作るもの。もちろん形も色も
アイスフラワーとは比べものに
なりませんが、香りだけは同じ。
自然な温かい香りです。その頃
スイレンやガーベラをドライに
したい!と思っていましたが、
その夢が今、本当になったのね。
いつかアサガオもアイスフラワ
ーになる日がくるかしら!」

あらゆる素材に
自然を感じながら、
温かいブーケを



自然な、温かい
色と香りに
迎える花の記憶

ガブリエ・ ワグナー 久保

アイスフラワーも紐状
のウールも、ホオズキ
などドライの花材も…。
すべてが温かく優しい、
自然素材だけのビータ
マイヤーブーケです。
ブロンズネットをベー
スに毛糸を何重にも巻
き、間に花材を挿して
あります。●パフ3種、
ホオズキ、ルナリア、
松ボックリ

Point 1



自然の
優しい色が
違和感なく調和
白い松ボックリや何枚
も重ねて入れたルナリ
アが毛糸の中に。すべ
て優しい自然素材だか
ら、すぐに調和します。

Point 2



それぞれの
テクスチャーを
生かして温かく
ここ数年、花の世界で
も毛糸素材が注目され
ています。手で巻いた
ホオズキや毛糸が温か
みをさらにプラスして。

Point 3



ベースを
しっかり作って、
花を挿し込んで
ブーケの裏の部分。す
べてワイピングしな
くても、ネットや毛糸
をうまく使って花を簡
単に挿し込めます。

講義についてのお問い合わせ
日本アイスフラワーアカデミー
東京都千代田区神田須田町1-22-8イゾカビル7F練テック内
電話/03-5120-087-942
本部教室/ディース(松尾太一さんのアトリエ)
東京都港区東新橋
●10月の講義/10月24~26日 ●11月の講義/11月17~18日
●12月の講義/12月16~18日
認定校/フラワーサロン・ミキ アートスクール心齋橋本校
大阪府大阪市中央区西心齋橋
●10月の講義/10月30日~11月1日
認定講師資格/取得されたかたは、認定教室開設のため
アカデミーが全面的にバックアップします。

Information 1
体験レッスンの
特別キャンペーン
受け付け中です!
10月11日(土)に、松尾太一さんの直接指導による体験
レッスンを実施。実際にアイスフラワーの作品を制作
し、「アイスフラワーだからできること」やカリキュラム
の詳細などをお伝えします。10月11日以降も、随時キ
ャンペーン料金にて受け付け中。花材費だけでも8000
円ほどかかる体験レッスンを、キャンペーン料金3150
円(花材・資材費込み)で受けられます。人数に制限が
ありますので、日程などお早めにお問い合わせを。

Information 2
日本アイスフラワーアカデミーの
認定教室が続々とスタート。
生徒を募集中です
アイスフラワーの基本から本格的な作品制作まで学べ
る、特選のアカデミーが本格始動しました。現在ベー
シックコースと認定講師の資格取得を目指すマスター
コースを一貫して受講できる、3日間短期集中コースを
開講。アイスフラワーの形成論、空間・彫刻論、造形論
を集中的に学びます。本部教室に続き認定校としてフ
ラワーサロン・ミキ アートスクールも開講し、全国各地
でも認定教室が続々とスタート。詳細はお問い合わせを。

→ <http://www.iceflower.jp>

それぞれの秋

アイスフラワーという新しい素材…。そのテクスチャーの魅力を十分
意識して、どれだけ自由な発想ができるか、同時にその発想を実現す
るためのテクニックをどれだけもち得て制作できるか、が大切だと久
保数政さんとガブリエ・ワグナー久保さんは語ります。自然な花
の色を留めた温かくソフトな色合いや、アイスフラワーというテクス
チャーの面白さを大胆に組み込んだ自由な造形作品をご紹介します。
花と指導・久保数政、ガブリエ・ワグナー久保 撮影・栗林成城 構成と文・近藤小桃



ゲリューストの中に
自由に生かしました。
新しいガーベラの表情

三角形のゲリュースト
を2個組んでベースの
空間を作り、平たいフ
ォルムのガーベラを立
体的に重ねて今までに
ない表情を見せました。
ポルドー色のガーベラ
を、シャクヤクやバラ
の花びらが支えつつ、
デザインに深みを添え
て。●ガーベラ、シャ
クヤク、バラほか

Point 1



ゲリューストを
重ねて
立体的に構成
ドイツ製のゲリュースト
は多様なデザインも
飾り方もできます。2
個を分解したところ。
このまま飾っても素敵。

Point 2



花びらを
つなげて作品に
表情を出して
ドイツ製のスプールワ
イヤーに、花びらを両
側から背中合わせにグ
ルーで付けただけ。作
品にリズムと表情が。

Point 3



花の下の工夫です。
花を補強しつつ
デザインに
スケルトンリーフを敷
き、上にシャクヤクを
はって、繊細なガーベ
ラを補強。それがデザ
インにもなっています。

素材の面白さを
組み込みながら、
自由な発想の造形を

Kubo Kazumasa
久保数政

茎が付いているものが少なく、
花首だけの花が多いアイスフラ
ワーについて、久保数政さんは
「逆に、自由で大胆な表現に挑
戦できる、面白い素材だとら
えてほしい」と、新たなアイス
フラワー感を披露してくれました。
「平面的な素材の面白さを組み
込みながら、異素材や面白いテ
クスチャーと自由に組み合わせ
られ、立体的な作品もできます。
例えば、ゲリュースト(骨組み)
をベースに組んで立体的に構成
したり、スプールの必要要素を生
かして、花を補強しながらデザ
イン性を高めることもできる。
自由な発想と、それを実現する
ためのテクニックを柔軟に生み
出してほしい。アイスフラワー
は、その格好の素材だと思いま
す」

くはかすま〜花阿蘭主宰、インキアワ
ロラワグネルカンパニー出身。以来、世界各地で
自主主催を行うほか、日本のフラワーデザイン
1の祭典「花を造る」国内では全国60校を数え
る「花阿蘭フルタイムシニール」の運営を中心
に、指導者・フロリストの育成に努めている。

